

第68回「電波の日」東北総合通信局長表彰

【個人】

(敬称略)

被表彰者	主な功績
かとう ねい 加藤 寧 東北大学大学院情報科学研究科 教授 電気通信研究機構 機構長	「小型無人機の飛行位置把握に係る無線システムの調査検討会」の座長として、小型無人機の位置を把握するシステムを実現するための技術的条件などの取りまとめに尽力され、地域における電波の有効利用の推進に多大な貢献をされました。

【団体】

(敬称略:五十音順)

被表彰団体	主な功績
秋田県 (知事 きたけ のりひさ) 佐竹 敬久	秋田県内での風力発電設備の建設に当たり、テレビジョン放送の受信環境維持の重要性を深く認識し、関係者による連携体制を全国に先駆けて構築するなど、放送受信障害防止に多大な貢献をされました。
一般社団法人東北自動車無線協会 (会長 たかはし よしかず) 高橋 良和	多年にわたり、東北地域におけるタクシー無線のデジタル化に積極的に取組むとともに、ICT を活用した新たな集客手法を提案し、タクシー運行の効率化に努めるなど、電波の有効利用と発展に多大な貢献をされました。
福島県農林水産部水産課 (課長 わくい くにひろ) 浦井 邦浩	海上における人命と船舶の安全確保の重要性を深く認識し、東北地区漁船海難防止連絡会との連携により、船舶の衝突防止に有効な簡易型船舶自動識別装置の普及促進や海難防止に対する漁業従事者の知識向上に多大な貢献をされました。
株式会社ラジオ福島 (代表取締役社長 はんの しゅういち) 半野 秀一	AMラジオ放送の難聴解消に向けて、導入が難しい大電力での同期放送を行うFM補完中継局を開設し、福島県内におけるラジオ放送の受信環境の向上に多大な貢献をされました。